

# 社会福祉法人 一越会

## 法人概要

法人名 社会福祉法人一越会  
 理事長 松永 徳昭  
 施設長 中原 泉  
 園長 中原 映子  
 役員 理事8名、監事2名

## 事業内容

障害福祉サービス事業  
 障害児通所支援事業  
 計画相談支援事業

## 設立

2000年（平成12年）6月

## 職員数

65名

## 事業所



- 法人本部  
群馬県前橋市城東町3-15-26  
(ワークハウズドリーム事務局)
- 多機能型障害福祉サービス事業  
(就労継続支援B・就労移行支援・生活介護事業)  
ワークハウズドリーム  
群馬県前橋市城東町3-15-26
- 幼児・児童発達支援事業  
桑の木  
群馬県前橋市城東町3-12-6
- 小学生放課後等デイサービス事業  
糸車  
群馬県前橋市城東町3-20-7
- 中・高校生放課後等デイサービス事業  
ぱれっと  
群馬県前橋市城東町3-15-26
- 共同生活援助事業(グループホーム4ヶ所)  
明日葉ホーム  
群馬県前橋市城東町1-35-10
- 日中一時支援ステーション事業・  
移動支援事業  
ヘルプ24  
群馬県前橋市城東町3-20-3
- 就労支援事業(パン、デリ、カフェ)  
ラ・セーヌドゥ・レーヴ  
群馬県前橋市城東町5-656-15
- 障害児相談支援事業・計画相談支援事業  
ひとこし発達相談室  
群馬県前橋市城東町3-20-7

## 沿革

- 1989年 園長宅の一室で療養指導教室を開始
- 1990年 療養指導教室を「たけのこ保育園」として開設
- 1993年 「たけのこ保育園」から心身障害児通園教室  
「桑の木学園」に名称変更・学童保育「糸車の会」開設
- 1998年 「糸車の会」が心身障害児集団活動・訓練事業としてスタート
- 2000年 社会福祉法人一越会として法人登記
- 2001年 知的障害者通所授産施設「ワークハウズドリーム」開所  
「糸車の会」「糸車子育て派遣」が公益事業として活動開始  
「ぱれっと」が公益事業として活動開始
- 2002年 児童デイサービス「桑の木」開設  
障害児(者)生活サポート事業「サービスステーションヘルプ24」開設
- 2007年 ケアホーム「明日葉ホーム」事業開始
- 2010年 「ワークハウズドリーム」が現在の多機能事業所として事業移行
- 2011年 心身障害児集団活動・訓練事業「ぱれっと」から  
放課後等デイサービス「ぱれっと」に事業移行
- 2012年 児童発達支援「桑の木」新築移転
- 2013年 グループホーム明日葉S開所  
計画相談事業「ひとこし発達相談室」開始
- 2014年 「ワークハウズドリームバン喫茶支所」開所  
同時にパンとカフェの店「ラ・セーヌドゥ・レーヴ」開店  
グループホーム明日葉T開所
- 2015年 グループホーム明日葉U開所

もう一歩すこやかな生活を願って…



社会福祉法人 一越会 <http://www.hitokoshi.org/>

〒371-0016 群馬県前橋市城東町3-15-26 Tel: 027-260-6888 e-mail: info@hitokoshi.org



# 子どもの療育から支援が必要な成人の就労や生活を幅広くサポート

## 成人をサポート

私たち一越会は、利用者の成長段階に応じてさまざまな支援を行っています。

利用者が、夢のある充実した生活を送れるように。

利用者家族や地域の人も含めて、一越会に集う人たちがより良い社会生活が過ごせるように。

「もう一步すこやかな生活」の実現こそが、一越会が目指す目標なのです。

## 子どもをサポート

### 児童発達支援

#### 「桑の木」

幼稚園や保育園での集団生活に必要な力(聞く、見る、伝える)を付け、一人で行えること(食事、着脱、排泄、睡眠と学ぶことの構え)を増やしていきます。

桑の木では一つひとつ丁寧に自立へと導く、土台を育てるお手伝い(支援)をしています。



### 放課後等デイサービス

#### 「糸車」

特別支援学級・学校などに通う小学生を対象に、放課後や長期休暇時の生活を充実した時間にするために活動しています。個別・集団行動の両方を取り入れ基礎的な生活や学習の構えを身に付け学ぶことの楽しさや「わかる」「できる」の経験を通じて、自信を育てるお手伝い(支援)をしています。



#### 「ぱれっと」

特別支援学級・学校などに通う小学校高学年から高校生までが対象です。放課後や長期休暇時のより良い生活を仲間と一緒に学び合い、育ち合うよう支援します。協力し合える力を身に付け、数多くの実践(社会適応訓練)を行い、社会参加への道筋を確立させるお手伝い(支援)を行います。



### Message from Chairman

#### 「もう一步すこやかな生活」を社会につなげて――。



一越会が進めている就労支援の一つに“パン屋での仕事”があります。材料を仕込み、パンを焼き、店舗でお客様に提供する――。例えば、パン製造技術と職場のマナーを集中的に身に付ける、学校のような事業も理想のひとつです。障がいがあってもパン屋で働く技術と姿勢を身に付ければ、多くのお店で働くことができるからです。一歩ずつ、着実に歩みを進めて、利用者の「もう一步すこやかな生活」を一つひとつカタチにしていくこと。一越会はこれからも私たちにできる支援を全力で取り組み、利用者の可能性を引き出していきたくと願っています。

社会福祉法人一越会 ワークハウスドリーム 施設長 中原 泉

### 就労支援多機能型事業所

#### 「ワークハウスドリーム」

就労支援事業や日中活動を行います。中心となる就労継続支援B型は、高齢者向け配食サービス・農業・和紙工製品の製造販売・パンとカフェの店です。

その他、一般就労を目指す就労移行事業と、生活介護事業を行っています。働き甲斐のある職場を目標に活動しています。



#### パンとカフェ とれたて野菜の店 ラ・セーヌドゥ・レーヴ

毎日製造されるパンとデリ、カフェは店内でもお召し上がりいただけます。フランス風のパンを中心に幅広い年齢層のお客様がご利用され、ご好評いただいております。



#### 一越紙

国の重要無形文化財の伝統技術を教わり、10年以上をかけて独自の生産方法を確立させました。原紙や和紙を使った小物の製作・販売を行っています。



### 共同生活援助事業

#### 「明日葉ホーム」

「生活の一部を誰かに手伝ってもらい一人で暮らしてみたい」。「仲間や世話人さんが一緒に暮らしてくれば生活できる」などひとり暮らしやシェア生活に希望をもたれている方に自立のお手伝い(支援)を行います。



#### 高齢者向け配食サービス ドリームランチ

毎日ご家庭で作るような献立を、手作り・作りたてでお届けしています。ドリームランチで高齢者の食をサポートしています。



## 地域をサポート

### 相談支援事業

#### 「ひとこし発達相談室」

障がい児(者)やその家族の相談に応じ、相談者の療育・訓練・就労・生活などに必要な社会資源をご紹介します。

福祉サービスの利用に必要なサービス計画を作成します。



### 日中一時支援ステーション事業・移動支援事業

#### 「ヘルプ24」

余暇活動と託児を行い、利用する皆さんが楽しく快適に過ごせるようサポートします。

また保護者や家族に用事があるときに安心して預けられるように生活をサポートします。

